

ミステリ読書案内

2024. 9. 15 発行元

第604号 伊藤 剛

<https://mystery-dokuan.com>

岡嶋二人「ベスト表」(再掲)

徳山諄一と井上夢人の合作名・岡嶋二人の『ベスト表』を再び取り上げることにする。1980年代に『焦茶色のパステル』をはじめとするインパクトの強い作品を生み出し続けた二人。私の若いころの人気作家。

謎解きもサスペンスも

デビュー作の『焦茶色のパステル』も次の『あした天気にしておくれ』も共に競馬を題材にしていた。ずっと馬路線で行くのかと思っていたら「誘拐もの」を出すようになった。いろいろな題材を上手に料理して見せてくれる作家だった。

出てくる謎の設定がよく考えられており、なおかつ展開がスピーディでサスペンス感もたっぷりだっ

た。コンビを組んでいたのは十年足らずの期間だったけれども、随分楽しませてもらった印象である。

以前の『代表作』の号では『焦茶色のパステル』『99%の誘拐』『ツァラトウストラの翼』の三作を紹介した。今回は最初の『あした天気にしておくれ』と最後の『クラインの壺』にしてみた。岡嶋作品はまだまだ手に入りやすい状態にあると思うので、古書店でも図書館でも探してみるとよいと思う。

「クラインの壺」

1989年新潮ミステリー倶楽部の中の一冊。岡嶋二人の最後の作品として書かれたもの。「クラインの壺」というのは、境界も表裏の区別を持たない曲面のことで、二次元でいうメビウスの帯の面を拡げていくとできるものと考えてよい。ここではゲームの中の仮想空間で、表裏が入り乱れたような現象が連続して繋がっていくことを示している。今から30年以上昔の作品なのにゲーム内でのバーチャルな世界を創造しているところが素晴らしい。

最初に提示されるのは上杉彰彦とイブシロン・プロジェクトとの間に交わされたゲーム「ブレイン・シンドローム」の著作権使用契約書。ゲームのシナリオが採用され、「クライン2」というゲームが作成された。スクリーン上ではなく、直接目に映す形のゲームで、そのテストプレイヤーに上杉と高石梨紗が採用された。ゲームの開発者は百瀬伸夫。途中で梨紗が失踪し、上杉は梨紗の友人・真壁七美とともに行方を追う展開になる。「クライン2」の裏に隠された恐ろしい意図とは…。

「あした天気にしておくれ」

1983年講談社ノベルス。とは言いながら、本作は1981年の江戸川乱歩賞候補作品だったのだ。トリックについて難点を挙げる選者がいて受賞しなかったという。私が読んでみて何の不都合も感じないし、傑作だと思うのだが…。競馬を題材にしたミステリ。

カバー裏の「あらすじ紹介」にはサラブレッドのセシアが誘拐され、脅迫状が届いて、二億円が要求される部分がかかれているが、冒頭を読むとその背景に隠されているものが提示されている。北海道の牧場。アメリカから輸入された超一流の血統馬の父ラウンドグラフィティとダービー馬を輩出している母ランセツとの間に誕生したセシア。当歳馬のセリで三億二千万円の値がついた。四人の馬主の共同出資でセリ落とされたセシアが鞍峰牧場に輸送されてくる。トラックが牧場の入口に差し掛かったところに小さな子どもが飛び出す。慌てて運転手は急ブレーキ。子どもは助かったものの、荷台にいたセシアは後ろ脚を骨折してしまった。獣医の見立てでは骨折は治るものの競走馬としてはもう無理なのでは…。牧場主の鞍峰は出資者の一人ではあるが、一人で三億二千万円を背負うことはできない。さて、この始末をどうしようかと牧場の関係者皆で悩むことになる。話し手は競馬記者から牧場の財務管理担当になった朝倉。彼の目から見た展開になっている。

《岡嶋二人作品のベスト表》

1. 焦茶色のパステル
2. あした天気にしておくれ
3. 99%の誘拐
4. クラインの壺
5. 七年目の脅迫状
6. どんなに上手に隠れても
7. 5W1H殺人事件
8. そして扉が閉ざされた
9. 七日間の身代金
10. タイトルマッチ
11. ビック・ゲーム
12. 珊瑚色ラブソディ
13. ダブルダウン
14. 開けっぱなしの密室 (短)
15. 殺人者志願
16. とってもカルディア
17. 眠れぬ夜の殺人
18. 殺人！ザ・東京ドーム
19. チョコレートゲーム
20. コンピューターの熱い罠
21. クリスマス・イブ
22. 三度目ならばABC (短)
23. なんでも屋大蔵でございます (短)
24. ツァラトウストラの翼

私が読んだのはこれらの24冊。まあ、ほとんどの作品を読んだと言ってもいいだろう。未読は3冊。

コンビを解消した後の徳山諄一はそれほど作品を残しておらず、井上夢人の方は現在までに十五冊くらいの著書を出版している。ただ、岡嶋二人の時期ほどの爆発力はなかった。徳山は2021年に死去している。